

Gymnocalycium chacoense Amerhauser

この植物は、今までのところ、Cerro Miguel で見つけられたただけであり、私にとって、ここ 10 年間の最も美しい発見のひとつです。

種は、山の 3 分の 1 程度の高さにある急な岩の表面に生えます。この生息地は遺物(残存種)の場所です。植物は、密接に *G.chiquitanum* と *G.paediophilum* に関係しています。しかし孤立した場所により、独自に発展しました。

H.Till 氏は、彼の「類概念 *Gymnocalycium* の再編成」の中で、別の列(*Chacoensiana*)として亜節 (*Subsectio*) **B1 Microsemineum** の中にこの種を置きました。彼は花喉の色と種子のハイラム-マイクロピラー(*Hilum-Mikropylar*) 領域に基づき、*G.chiquitanum* と *G.paediophilum* からそれらを分離しました。私の意見では、種子が非常に似ていますし、花は、互いにそれぞれの特性があるので、これは不要な分割です。したがって、私に関しては、すべての 3 つの種が、列(*Series*) **f chiquitana** Till に属します。

植物



記録：40 頭以上のクッション状の植物は、珍しくは無く、豊富に新芽を出します。



記録：生息地の個体群は、非常に一定です。



記録：山の急な岩の表面の、腐植土で満たされた割れ目で *G.chacoense* を見つけることができます。

(*Gymnocalycium* 12 (4) 1999 の Amerhauser 氏の記述より)

高さ 40 から 75mm、直径 55 から 80mm になる、幅の広い球形状の植物。古くなると強く側芽を出し、その結果、豊かで、繊維質の浅い根を持つ 15 から 25 頭の集団を結成する。表皮は明るい緑色で、微かに光沢がある。稜は 8 個から 12 個、真っ直ぐ、大抵丸みを帯びる。部分的に僅かに角張るが、殆ど盛り上がらない、コブ状隆起。刺座は互いに 14mm から 15mm 離れている。直径 3mm の円形、黄白色の綿毛を有する。その綿毛は若い個体では長い間持続し、古い個体では、まもなく綿毛は無くなる。7 本から 9 本の縁刺、最上の縁刺は長さ 8mm から 10mm、中間の縁刺は長さ 16mm から 19mm、そして最下部の縁刺は長さ 13mm から 15mm、そして 3 本の中刺は長さ 16mm から 21mm。胴体から離れ、真っ直ぐから微かに曲がる。新刺は茶色の先端を持つ明るい黄色、後に灰色に変る。全ての刺は、細く、剛毛状で、硬直しているが、しかし弾力性がある。

種子



記録：熟したとき、薄青い赤い実は、縦に引き裂かれる。



記録：種子は種子グループ *Microsemineum* に属する。



記録：種子は、長さ、最大 1.2mm、厚さ 0.8mm で、赤褐色であって、かすかに光り、結節状。

胚珠は高さ 2mm、直径 2.5mm、球形、上部は閉じている。多数の白い精索を持つ白い壁。果実は小さく、汁液が多い、高さ 6mm から 8mm、厚みが 4mm から 5mm、緑色、後に乾燥する。種子は膠状に精索に粘着している。種子は小さく、長さ 1mm、厚み 0.7mm、赤茶色、光沢あり、強い結節状（粒粒が出ている）、大きなエライオゾームを伴う、ハイラムマイクロピラー領域は、少し曲がる。

花



記録：G. chacoense の花断面図



記録：G. chacoense の花

花は頭頂部近くに出る、スリムな漏斗形状、しばしば、数が多い、長さ 35mm から 45mm、直径 20mm から 32mm、明るく薄い黄緑色の花喉部を持ち、白色からピンク色。子房は扁平・球形、高さ 3mm、幅 4mm、マゼンタ系バラ色、密度高く鱗片がつく。毛や剛毛は無い。鱗片は半円形、幅の広い明るい縁が付いたピンク色、鱗片は伸びて、外花弁へと移行していく。外花弁はへら形状で、長さ 15mm から 18mm、明るいマゼンタ系バラ色、幅の広い白っぽい縁が付き、先端はわずかに外側に曲がる。内花弁は幅広ランセット形状、長さ 18mm、幅は最大の箇所 6mm、乳白色。花糸は細い、明るい黄緑色、すべての花筒の壁に沿って挿入される、長さ 9mm、三分の二は花筒の壁に隣接する。上の三分の一は内側に傾斜して、花柱をはるかに追い越す。葯は楕円形で、直径 1 x 0.5mm、黄色、黄色の花粉を持つ、花柱は長さ 7mm、(柱頭を含めて 9mm)、太さ 1.1mm、明るい黄緑色、最も低い葯列も、殆ど追い越している。柱頭は長さ 2mm、7 個の鉤爪形状の白い柱頭裂片を持つ。

※ Volker Schädlich 氏のホームページ "Die Gattung *Gymnocalycium*" <http://www.gymnos.de/> の中の *Gymnos from A to Z* からの翻訳で、Volker Schädlich 氏の好意により、翻訳の掲載許可を頂いています。無断転載を禁止します。